

加西市ふるさとミーティング2021秋 地域課題及び要望事項 回答書 西在田地区

開催日: 令和3年11月9日(火) 場所: 下若井町公民館

	項目名	内 容	地区・場所	担 当	回 答
1	女切峠道路の拡幅	西在田地区は加西市の北端に位置し山に囲まれ、どこに行くにしても、まずは在田地区を経由しなければならない。”袋小路地区”のイメージが非常に強い地域である。 北に抜ける道路は無く、敢えて他地区へ抜ける道路を数えれば、若井方面では釜坂峠とあと2本、万願寺方面では女切峠のみである。 高齢者が多く若者や子供が少ないこの地域では、関係人口や定住者を増やすための取組が必要になってくる。そのためにも、道路整備をしっかりと、多くの人が西在田地区に入って来やすい環境を作りたい。 道路整備について、以下の要望をします。 ○道が狭く、普通車1台しか通ることができない (対向車が来ても交わすこともできない) ○万願寺町が被災地になった場合、避難経路が南側しかない(南側の道路が不通になった場合、女切峠道路を活用するしかない) ○芥田町や大和への往来を活発にするため	西在田地区 (万願寺町)	都市整備部	女切峠を通る芥田万願寺線の拡幅にあたっては、用地の確保が必要となるため地権者のご理解ご協力が必要となります。また、全線の拡幅となりますと、用地確保とともに大きな費用が必要となりますので、まずは、すれ違いの待避所等の一部拡幅についても検討をお願いいたします。

2	空き家対策の充実	少子高齢化・人口減が進み、空き家が増えてきている。ここ数年で、空き家の数が20軒に達する町もある。 西在田地区では、ふるさと創造会議が中心となって「空き家対策セミナー」を開催した。区長会はつなぎ役となって対象者に連絡、当日は参加者の見守りをした。 今後も空き家が増え、空き家の売買や貸し借りを希望する人が増加すると思える。 空き家対策について、以下の要望をします。 ○(加西空き家対策専門家協議会「え〜がい加西」)からの情報提供等 ・空き家対策セミナー参加者のその後の動向を知らせて欲しい。市から区長に問合せがあった件で、最終的に、相談者が空き家を買われたという報告がなく、区長が不動産業者のホームページで売却の事実を知った。 ・空き家の持ち主等に対して、町役員や区長や創造会議役員がどんなことができるか ○「え〜がい加西」が参加者の面倒を最後までみて欲しい ・内容が専門的なことなので、素人では対応できない	西在田地区	地域振興部	市と「え〜がい加西」は「空き家等の対策に関する協定」を令和元年11月に締結しており、市内の様々な空き家問題を解決するために空き家の売買や解体等に関する各種相談に連携して取り組んでいます。空き家対策セミナー参加者のその後の動向につきましては、開示可能な範囲で情報をお伝えしていくよう、「え〜がい加西」に依頼します。空き家に関する情報のその後の動向については、個人情報でもありすべてを区長様等にお伝えすることは難しいことをご理解いただきたいと思います。しかしながら、不動産業者からは、空き家に住まわれる方には、区長様にご挨拶をと伝えていただいております。今後は、できるだけ市で把握している件につきましては、その後の動向の把握や報告が抜け落ちがないよう対応していきたいと考えております。 次に、空き家の持ち主等に対して、地域の役員の方々がどのようなことができるかですが、情報提供やご相談をいただければ、「え〜がい加西」も可能な限り、地域に寄り添っていきますので、様々な場面において、連携・協力をお願いできればと考えております。 最後に、専門的な内容であるため、相談者の面倒を最後までにみてほしいという要望につきましては、「え〜がい加西」は空き家に関する専門家で構成された協議会になりますので、その利点を活かし、丁寧に対応を行っていきます。
---	----------	---	-------	-------	---

3	バスの運行拡大	西在田地区はつつ委員会では、65歳以上の一人暮らしの方(59名、施設入居者は除く)に簡単な聞き取り調査を実施した。 内容は、食事・掃除洗濯・買い物・外出の頻度・話相手の有無についてだが、次のことについて市から援助がいただけたれ有難い。 ○休日のバス運行 ・高齢者の足として「ハッピーバス」が利用されているが、土日祝日や年末年始は休みなので買い物など外出できない ○交通費の補助(土日祝日・年末年始に利用する分) ・高齢のため運転免許証を返却する人が増え、交通費がかさむ	西在田地区	健康福祉部 ふるさと創造部	■健康福祉部 ○交通費の補助 加西市社会福祉協議会では、75歳以上の1人暮らしまたは高齢者夫婦で、移動が困難であり、他制度からタクシー利用の補助を受けていない方に対し、善意銀行や赤い羽根共同募金を一部活用した『高齢者外出支援事業』を実施しています。審査によりタクシー券1セット(10回分)が発行されます(問合せ:社会福祉協議会 地域福祉活動推進課) また、加西市では、有効期限内の運転免許証を自主返納して1年以内の65歳以上の方に対し、タクシー券48枚を交付する『高齢者運転免許証自主返納事業』を実施しています(問合せ:長寿介護課) それ以外にも、身体障害者手帳1・2・3級及び療育手帳A・B1、精神障害者保健福祉手帳1・2級、視覚障害で身体障害者手帳1種、人工透析を受けており、じん臓機能障害の身体障害者手帳をお持ちの方にタクシーの初乗り運賃をチケットで助成しています。県タクシー協会でも身体障害者手帳・療育手帳所持者の方に、運賃の1割引をおこなっています。はっぴーバス、ねっぴーバス、市内乗降の路線バスは、75歳以上の方や子ども、各種手帳をお持ちの方などは市内乗降の場合は無料券などがあります。これらの制度の活用をお願いします。 ■ふるさと創造部 ○休日のバス運行 はっぴーバスと接続するねっぴー号も休日運行をしていないため、休日運行については、ねっぴー号・はっぴーバスのセットで考えなければなりません。運行費用も相応に必要となります。利用状況、利用者要望や運行費用負担を勘案しながら検討します。
4	高齢者の草刈りや田畑の管理への支援	上に続き、西在田地区はつつ委員会での聞き取り調査に基づき、次のことについて市から援助がいただけたら有難い。 ○高齢者のみの家庭に対し、草刈りや田畑の管理等への支援や補助 ・高齢者にとって草刈機の使用や庭の草引きは重労働である ・生活に追われ、田畑の管理や庭の清掃までできていない(田を耕す・畦の草刈り等を業者に依頼するか、放置状態である)	西在田地区	地域振興部	個人単位での農地の維持管理への補助の新設は難しい状態です。今後、地域の農業を担っていく方について一度集落内で話し合っただけであればと思います。そのうえで町外の方や新規就農者について受け入れの体制が整うようでしたら、就農希望者や移住希望者について情報提供できますので、ご検討いただけたらと思います。 西在田地区では新規就農の受け入れ体制があり、今年は新規就農2名、移住農業者1名の計3名が就農されています。

以下は、昨年のタウンミーティング2020秋でもお願いしましたが、再度要望としてあげさせていただきます。

5	釜坂トンネルの実現	○西在田地区は長年にわたって、釜坂トンネルの実現を望んできた ○峠は急カーブが多く夜の照明がないため、危険である ○峠の場合、通行止になることが少なくない(土砂崩れ、降雨量が多い時〔予想であっても〕) ○通行止になると、県北部に行くにはすごく遠回りになる ○トンネルができることで、瀬加や他の地域との交流が活発になる 実現化に向けての取組に対し感謝、引き続きお願いする	西在田地区	都市整備部	釜坂峠の実情も踏まえ、商業施設や産業団地など両市町の地域環境が大きく発展する中、交通や物流、雇用の拡大の観点から、釜坂トンネル化の必要性を毎年要望しております。今年度も兵庫県県土整備部長、姫路土木事務所長、加東土木事務所長へ、特に交通、利便性だけの問題ではなく、昔からの文化や人の繋がりがりや交流面について、地域活性化も含め、なくてはならない道路として早期事業化を目指し、「社会基盤整備プログラム」への掲載に強く要望しているところです。 本件につきましては、平成7年から市川町と協同で要望活動を行っていましたが、平成20年以降は、県の財政難に伴う行革プランにより見合されていたという事情もありました。
6	市道・県道の外側線への対応	○市道・県道の外側線の塗装 ・消えかかっている箇所やすでに消えている箇所がほとんどである ＊灯りの少ない西在田地区では、道路の端を示す外側線は重要である(特に、目が多少不自由な高齢ドライバーにとっては) ＊外側線を明確にすることが、歩行者の安全にもつながると思える ＊小学生の通学路のうち、歩道のない道路の外側線の塗装を優先的にお願いしたい 大内町内の外側線舗装に対し感謝、引き続き他町もお願いする	西在田地区	都市整備部	昨年のタウンミーティングのご要望を受け、本年度、殿原若井線の外側線の引き直しを実施いたしました。今後も、地元と優先箇所を相談の上、改善に努めてまいります。万願寺の市道においては、外側線、グリーンベルトの設置に至っていない箇所がありますので、担当者と協議し進めていきたいと考えております。 県道についても、交差点を中心に対応いただきましたが、引き続き要望してまいります。
7	万願寺川・若井川の浚渫工事及び川底の点検	○川床に堆積した土砂の撤去 ・長期間放置されたままになっており、堆積する土砂の量が多く、草が川底一面に茂っている ○浸食された川底や堤防や法面の点検 ○川底に生えている木の伐採 ＊減災・防災の観点からも早急に対応願いたい	西在田地区河川 ・万願寺川 ・若井川	都市整備部	早期解消を図る必要があることから、万願寺川・若井川の河川管理者である加東土木事務所へ地域の要望を伝えたいと考えますので、要望書の作成等にご協力をいただきますようお願いいたします。 また、支流の普通河川の区域は市の管理となりますので、障害物除去、護岸の補修等については、地域と相談しながら必要な箇所について実施したいと考えます。